

佐倉市公民館運営審議会

令和4年度

公民館運営計画及び事業計画

佐倉市立中央公民館 P. 1

佐倉市立和田公民館 P. 5

佐倉市立弥富公民館 P. 9

佐倉市立根郷公民館 P. 13

佐倉市立志津公民館 P. 17

佐倉市立臼井公民館 P. 19

令和4年度公民館事業に向けて

【中央公民館運営計画】

新型コロナウイルス感染拡大防止対策

施設利用者等の健康と安全を最優先に、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じていく。

感染状況に応じて、臨時休館や一部開館、開館時間の短縮などを実施する。

開館中は、施設内の消毒を適宜実施、感染予防の啓発のほか、状況に応じて、部屋の定員や集団感染のリスクが高いとされている活動の利用を一部制限する。

計画事業は、感染リスクを回避する方策を工夫し、無理なく実施可能な事業を見極めながら実施していく。

※市公共の集会施設合同で策定した『新型コロナウイルス感染症拡大防止の注意事項』『集団感染拡大のリスクがあると考えられる活動における施設利用の留意点』を当面の間適用する。

運営方針

歴史のまち佐倉の生活・文化の向上と、ふるさと佐倉のまちづくりに携わる市民の連帯意識を高めるため、だれもが学習しやすい公民館、集会活動のよりどころとなる公民館、親睦を深める場となる公民館として生涯学習のねらいを達成すべく、社会教育活動の中心施設としてその役割を果たすことを目指す。

努力目標

- 新型コロナウイルス感染拡大防止対策に努める。
- 利用者に対して、快い適切な対応をするように努める。
- より多くの人に利用してもらうよう施設設備の提供に工夫をすると共に、安全管理に努める。
- 社会状況の変化を踏まえ、次代を見据えた学級・講座の充実に努める。
- 公民館に関係する各種団体との連携を図り、活動の支援に努める。

施設利用

開館日・開館時間

月曜・祝日 9時～17時 火曜～日曜 9時～21時

※夜間利用の申込みが3日前まででない場合は17時まで

利用区分 ○1時間単位

休館日 ○第2・4月曜日 ○年末・年始 12月28日～1月4日

※感染状況に応じて、休館や開館時間の短縮を実施

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	親子で土いじり 「初めての陶芸にチャレンジ！」	小学1年生～小学3年生と保護者7組	7/30 8/20	親子で土とふれあい、協力してものづくりすることにより、コミュニケーションを図る機会とするとともに、陶芸の基礎を学ぶ。
	親子でアート 「窓ガラスお絵かきワークショップ」	小学生と保護者11組	8/9	中央公民館の窓ガラスに自由にお絵かきをしてもらうことで、子供たちの自由な感性を育むとともに、親子で一緒にアートすることの楽しさを実感してもらう。
	親子でアート 「道路アートワークショップ」	小学生と保護者12組	8/22	中央公民館の周囲の道路（駐車場）に親子で自由にお絵かきをしてもらうことで、親子で一緒にものを創り出すことの楽しさを感じてもらう。
青少年教育	夏休み子どもゼミナール	小学5年生以上と家族 20人または25人	7/27 8/2 8/10 8/27	和田公民館と共催。星空観察や環境(エコ)等について専門の講師を招き少人数制のゼミ形式で学ぶ。
	四季の草木染めワークショップ	小学校4年生以上 10人	10月 1回 12月 1回 3月 1回	藍の生葉や落葉など身近な素材を使って草木染めを学ぶ。
	夏休み学習ルーム	小学生から一般市民まで	7月下旬～8月中	夏休み期間中、自主学習の場を提供する。
佐倉学	手作りのしめ縄飾りを作ろう！	小学4年生から高校生その保護者10人程度	12月 1回	しめ縄を作ることで、日本の伝統文化を学ぶ。
	成人教育講座 「生活を楽しむ 竹細工の魅力」	成人 30人	12月 1回	座学と竹細工の工作体験を行う。
成人教育	シニア向けスマホ・タブレット講座 ～LINEとキャッシュレス決済を活用しよう～	60歳以上 各回8人	8月～11月 12回	コロナ禍において新しい生活様式に対応するため、高齢者のICT活用支援を図り、市の情報受信に有効なLINEと、今後も活用の拡充が見込まれるキャッシュレス決済などについて学ぶことのできる講座を、市内6地区の各公民館で実施する。
	佐倉市民カレッジ 《であい課程》 第1学年 第2学年 2年間の学習コース 《専攻課程》 第3学年 第4学年 2年間の学習コース (以下の4コース) あったか福祉コース ふるさと歴史コース さわやか情報コース ゆっくり元気コース	第1学年		高齢化社会の中で、市民が健康で生きがいを持ち、地域と連携をもちながら、住みよいまちづくりを考え、実践をとおした生涯学習の場とする。「であい課程」では、主に一般教養科目を学ぶ。その領域は、健康・家庭・生きがい・経済・佐倉の歴史・環境・市政・福祉・国際理解・仲間づくり等である。「専攻課程」は、福祉・歴史・情報・元気の4分野に分かれて行う専門別学習コースであり、卒業後の実践活動に役立たせるために、体験学習、話し合い、発表等の学習方法を取り入れている。
		成人 80人	5月～2月 32回	
		第2学年		
		成人 58人	5月～2月 32回	
		第3学年		
成人 69人		5月～2月 22回		
第4学年				
成人 63人	5月～2月 23回			
団体育成	佐倉地区子ども会育成会連絡協議会	加盟子ども会なし	活動休止	子ども会の育成者を養成し、子ども会同士の交流を図る。

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
広報活動	ホームページ	市民	随時	中央公民館の主催事業等を掲載し、情報を提供する。
	SNS・YouTube	市民	随時	中央公民館の情報を発信する。
視聴覚ライブラリー事業	視聴覚機器貸出	登録団体	随時	視聴覚ライブラリー所有機材・教材の貸出

令和4年度公民館事業に向けて

【和田公民館運営計画】

新型コロナウイルス感染拡大防止

施設利用者等の健康と安全を最優先に、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じていく。

感染状況に応じて、臨時休館や一部開館などを実施する。

開館中は、施設内の消毒を適宜実施、感染予防の啓発のほか、状況に応じて、部屋の定員や集団感染のリスクが高いとされている活動の利用を一部制限する。

市公共の集会施設合同で策定した『新型コロナウイルス感染症拡大防止の注意事項』及び『「集団感染拡大のリスクがあると考えられる活動」における施設利用の留意点』を当面の間適用していく。

運営方針

地域の歴史、自然、文化、産業等の特性を生かしながら、地域課題や住民ニーズに即した学習機会を提供し、活力あるまちづくりを推進するとともに、今後の地域づくりを住民主体で行えるよう各種団体を支援することで、社会教育活動の拠点としてその役割をはたすことに努める。

努力目標

- 安全で使いやすい利用環境を維持するため、建物・設備の修繕等を進める。
- 地域性を生かした社会教育内容の充実を図る。
- 公民館事業と地域団体活動等を結び付けていく事で、地域の活性化や地域の課題等に対応していくよう努める。

施設利用

開館日・開館時間

日曜・月曜・水曜・木曜・土曜・祝日 9時～17時

火曜・金曜 9時～21時

※17時以降の施設利用がない場合は17時まで

利用区分

- 1時間単位

休館日

- 第2・4月曜日

- 年末・年始 12月28日～1月4日

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	子育て教室	地域の幼児、保護者等	年2回	幼児の成長に必要な体験、学習等を通して、子育てコミュニティの充実を図る。
	家庭教育講座	地域の小学生、保護者等	年2回	児童の成長に必要な体験、学習等を通して、家庭教育環境の向上を促す。
青少年教育	剣道教室	地域の小学生等 20人	5月～3月 40回	地域の小学生を中心とした教室の中で、心身の育成を図る稽古を安全に配慮しながら、皆で力を合わせて行う。
	軽スポーツ大会	地区の小学生 20人	10月中旬 1回	地域と協働で各種軽スポーツを実施し、子どもの健全育成を図る。
	夏休み子どもゼミナール	小学校5、6年生 15人	8月 1回	少人数ゼミ形式講座。星空観察を行い、宇宙について学ぶ。中央公民館と共催。
	子ども芸術鑑賞会	地区の小学生	3月 1回	おはなし会、映画鑑賞等の様々な機会を通して心の成長を促し、文化芸術の素晴らしさや楽しさを知ってもらう。
佐倉学	佐倉っ子塾 料理教室	地区の小学生 各10人	6月～2月 3回	地区の小学生向けに、地域の食材を活かした料理教室を実施し、子どもの自立とふるさとへの愛着を深める。
	佐倉っ子塾 伝統文化体験教室	地区の小学生 各15人	年2回	創造力をはぐくむ講座。(手工芸、凧作りなど、身近で親しみやすい伝統文化の体験学習を予定。)
和田市民大学	佐倉学講座 和田地域学	市内の成人 15人	9月～3月 5回	地域住民の協力を得ながら、和田地区の歴史・自然・生活・民俗等を学び、体験する。
	手芸教室	60歳以上の地区の成人 10人	4月～3月 11回	手芸を通して親睦交流を深め、生き甲斐づくりをする。また、受講生が子どもたちに服飾品の再利用を教え、物を大切にする心を指導する。
	和田工芸講座	市内の成人 10人	6月 7月 8月 12月	和田の特色ある工芸である「はたおり」「わら工芸」等の講座。
	ギター演奏会	市内の成人等 40人程度	3月 1回	市内在住のクラシックギター奏者による春の演奏会を行う。
成人教育	和田地区防災講習会	地区の成人 50人程度	1月下旬 1回	地域づくりの実践現場で役立つ防災や防犯について実践的な講習、訓練等を行う。
	合同研修会	地区内の住民団体	1月上旬 1回	人口減少や少子高齢化などの地域課題などに対応する研修会

領域	事業名	対象	期間・回数	内容	
団体育成	団体育成事業	青少年育成住民会議・民俗資料収集委員会・はたおり保存会等	通年	<ul style="list-style-type: none"> 地域の住民団体等が円滑に活動できるよう、会議運営や各種調整、子育て事業、地域まつり等の協力、支援を行う。 施設利用社会教育団体等の活動継続などに係る協力、支援を行う。 	
広報展示活動	公民館だより発行		和田地区全世帯	年3回程度	公民館情報や地域情報を和田地区全世帯に配布する。(各700部)
	歴史民俗資料室	展示	一般	通年	和田ふるさと館歴史民俗資料室の展示
			一般	7月～12月	<ul style="list-style-type: none"> 和田の縄文弥生期出土品展示 和田文化工芸展
	見学	市内小学校・一般団体等	通年	施設見学の際に解説を行う。	
図書	図書貸し出し	一般	通年	公民館図書コーナーの図書提供のほか、市立図書館と連携しリクエスト図書の提供を実施する。	

令和4年度公民館事業に向けて

【弥富公民館運営計画】

新型コロナウイルス感染拡大防止

施設利用者等の健康と安全を最優先に、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じていく。

感染状況に応じて、臨時休館や一部開館などを実施する。

開館中は、施設内の消毒を適宜実施、感染予防の啓発のほか、状況に応じて、部屋の定員や集団感染のリスクが高いとされている活動の利用を一部制限する。

市公共の集会施設合同で策定した『新型コロナウイルス感染症拡大防止の注意事項』及び『「集団感染拡大のリスクがあると考えられる活動」における施設利用の留意点』を当面の間適用していく。

運営方針

地域の魅力、歴史、伝承文化等の特性を生かしながら、地域課題や住民のニーズに即した学習機会を提供し、元気の出るまちづくりにつながる生涯学習を実施するとともに、心豊かで活力に満ちた人づくりと、地域づくりの推進に努める。

努力目標

- 新型コロナウイルス感染拡大防止に努める。
- 地域の実情に即した学級・講座の充実を図る。
- 地域住民が気軽に足を運び、利用できるような公民館となるように努める。
- 小学校・幼稚園の保護者との連携を密に保つ。
- 地域で活動している諸団体と協力体制を強化し、相互の活動が活発化するように図る。
- 公民館施設が有効利用されるよう努める。

施設利用

開館日・開館時間

日曜・月曜・祝日 9時～17時 火曜～土曜 9時～21時

※夜間利用の申込みが3日前までにない場合は17時まで

利用区分 ○1時間単位

休館日 ○第2・4月曜日 ○年末・年始 12月28日～1月4日

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	やとみ家庭教育講座	乳幼児をもつ 保護者 10組	8月～2月 3回	子育てにおける家庭の働き、あり方や子供の発達に必要な事柄を学習する。
青少年教育	佐倉っ子塾 弥富剣道教室	小学生 20人	5月～2月 38回	剣道の稽古を通じて児童の心身の鍛錬し、千葉県指定無形文化財「立身流」をも学ぶ。
	星空観察会	小学生と保護者 10組	11/8 1回	弥富地区の豊かな自然の中で星空を観察することで天体・科学への興味を育む。
	なんでも体験弥富塾	弥富小学校児童 10～15人	8月～2月 4回	様々な体験を通じて子供たちの創造性や協調性、豊かな心を育む。
成人教育	グラウンドゴルフ	弥富地区の住民 40人	6/25 1回	児童から高齢者まで一緒にプレーできるグラウンドゴルフを通して、地区住民の健康増進と異世代間の交流を図る。
	地域防災講座	弥富地区の住民 40人	10/9 11/13 2回	地域の防災力向上を目指して実践的な講習、訓練等を行う。
	「くらしの講座」 布ぞうりづくり	市内の成人 5人	11月～2月 1回	弥富地区で継承されてきたぞうりづくりの技法を次代に伝えるとともに、世代間を越えた交流を図る。また、地域人材の活用・育成を図る。
	柏の葉アカデミア講座@弥富 公民館	市内の成人 40人	7/2 10月 12/4 2/12 4回	さわやかちば県民プラザ主催のアカデミア講座の会場と、弥富公民館をインターネット回線で結んでサテライト会場とし、遠隔地に赴かなくても学ぶことができる「生涯学習の新しい学びの場の提供」を行う。
	佐倉市包括連携協定事業 明治安田生命「MY定期講座」 わたしと家族の「そうぞく」講座	市内の成人 40人	11/19 11/26 12/3 3回	「相続」が「争族」にならないために、相続の基礎や、相続で困らない・困らせないために必要な事柄を知り、よりよい生活・終活を送るためのポイントを学ぶ。
佐倉学	佐倉学入門講座 歴史講座「弥富の歴史」	市内の成人 20人	8月～2月 2回	地域の歴史について学ぶ講座等を開催し、郷土への愛着と関心を高める。
	佐倉学入門講座 「弥富野草散策観察会」	市内の成人 10人	6/29 9月～3月 2回	弥富地区の豊かな自然・植生・野草を散策・観察し、ふるさとへの関心を高め、現地の散策・観察会を通して郷土を学ぶ機会とする。
	佐倉学体験講座 「クラフトバンドで 塩古ざるづくり」	市内の成人 8人	10月～2月 1回	弥富周辺地域（塩古郷）に昔から伝わるざる作りを次世代に継承するための入り口として、クラフトバンドを用いて編み上げ技法を学ぶとともに、地域人材の活用・育成を図る。
	佐倉学体験講座 「竹炭づくり体験」	市内の成人 8人	10月～2月 2回	昔より伝わる竹炭づくりの技法を体験することにより、弥富地区の自然と伝統について理解を深める。
団体育成	地域団体支援	弥富地区の住民	通年	ふるさと弥富を愛する会・弥富地区社会福祉協議会・青少年相談員・弥富地区青少年育成住民会議の活動へ対する協力・支援を行う。

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
広報活動	公民館だより	弥富地区全世帯	年3回 約700部	公民館事業の案内、募集、施設利用等の情報提供を行う。
図書	図書の貸出・返却	幼児～成人	通年	佐倉市立図書館の協力により図書コーナーを充実させ、図書の貸出・返却を行う。

令和4年度公民館事業に向けて

【根郷公民館運営計画】

新型コロナウイルス感染拡大防止

施設利用者等の健康と安全を最優先に、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じていく。

感染状況に応じて、臨時休館や一部開館などを実施する。

開館中は、施設内の消毒を適宜実施、感染予防の啓発のほか、状況に応じて、部屋の定員や集団感染のリスクが高いとされている活動の利用を一部制限する。

市公共の集会施設合同で策定した『新型コロナウイルス感染症拡大防止の注意事項』及び『「集団感染拡大のリスクがあると考えられる活動」における施設利用の留意点』を当面の間適用していく。

運営方針

佐倉教育ビジョンを基本として、根郷地区の特性を活かし、住民の生涯学習及び各種地域活動の場として中心的な役割を果たす施設となるように努める。

努力目標

- 新型コロナウイルス感染拡大防止に努める。
- より多くの人に利用してもらえる施設となるよう、施設設備の提供等に工夫をこらすとともに、利用者に好感を持たれる対応に努める。
- 幅広い年齢層の幅広い要望に応え、時代のニーズに応じた多様な事業を展開する。
- 地域の社会資源を活用するため、また、郷土意識の高揚のための橋渡し役となるように努める。
- 地域に根ざした社会問題への関心の喚起に努める。
- 公民館に関係する各種団体と連携を密にし、活動の支援に努める。

施設利用

開館日・開館時間

日曜・月曜・火曜・祝日 9時～17時

水曜～土曜 9時～21時

※17時以降の施設利用がない場合は17時まで

利用区分

○ 1時間単位

休館日

○ 第2・4月曜日

○ 年末・年始 12月28日～1月4日

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	親子で遊ぼう ぼっぼちゃんくらぶ	2歳児と保護者 12組 (6組×2コース)	【前期】 5月～6月 【後期】 10月～11月 〔各6回〕	親子で一緒に運動や絵本・手遊び・工作等を楽しみ、幼児の様々な発達を促す。
	こども工房	家族とつくるクリスマス木工クラフト こどもと家族8組	12月 1回	こどもとその家族で行うワークショップを通じて、豊かな心を育むプロセスと時間を提供し、家庭の教育力の向上を図る。
青少年教育	根郷公民館 防災デイキャンプ	根郷地区小中学校 児童・生徒 21人	7月 1回	災害時に役立つスキルを学ぶとともに、子供たちの自主性・協調性を高め、心豊かでたくましく生き抜く力を育む。 また、子供たちの体験活動に係ることにより、地域住民や地域団体のつながりを深め、災害時の共助について考える一助とする。
	子ども体験講座	勾玉づくり： 小学3年～6年 15人	8月 1回	体験型事業として、「勾玉づくり」を開催し、子どものやる気や自主性・協調性等を養う。
		絵画教室： 小学1年～6年 15人	7月 1回	体験型事業として、「絵画教室」を開催し、子どものやる気や自主性・協調性等を養う。
佐倉学	佐倉っ子塾共通講座 「夏休み子ども水辺探検ツアー」	小学生 20人	9～12月 1回	生活環境課と共催。印旛沼等の自然環境やその他の自然体験学習により、環境への意識を育む。
根郷寿大学	根郷寿大学	60歳以上 1グループ 40人 2グループ 40人	1グループ 5月から奇数月 開催(6回) 2グループ 6月から偶数月 開催(6回)	郷土の歴史や文化、健康づくり等の幅広い分野を学び、教養の向上と社会参加の推進を目的とし、また、受講者同士の交流も図る。 ①歴史・文化(佐倉の歴史等) ②健康づくり(生活習慣病予防講座)
成人教育	シニア向け健康づくり講座	成人 20人	10月 4回	健康の維持増進を図り、生活習慣病予防を目的として、日常生活の中で簡単に出来る有酸素運動等を中心に健康体操を実践する。
	シニア向け初めてのスマートフォン教室	60歳以上 20人	9～10月 1回	スマートフォンを、安心・安全に使うには、どうしたらよいか。Docomo社員を講師に招き、理解を深める。
	園芸教室	成人 20人	6月 基礎講座1回 ハーブ園見学1回	佐倉ハーブ園連携し、ハーブについての講義とハーブ園見学など地元企業を知る講座を実施する。
	防災講座	成人 30人	9月 3回	地域住民の防災意識の向上させることにより、地域の防災力を強化する。明治安田生命との連携協定事業。
	千葉県文書館出前講座 千葉県における電気事業の変遷と発展	成人 40人	11月 1回	明治期から戦前期までの電気事業史から、千葉県内に電気がどのように広まっていったか、佐倉市に電気が来たのはいつかなど、今では生活に欠かすことのできない電気事業の歴史について学び、地域への理解を深める。
佐倉学入門講座	成人 各40人	6月・12月 2回	佐倉をテーマに学び、郷土に関する知識を高める。	

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
佐倉学	佐倉学入門講座 根郷ふるさと探訪	成人 各10人	4月・10月 2回	根郷地区を散策しながら、季節の野草を観察し自然に親しむ。(野草観察会)
	佐倉学体験講座	成人 10人	12月 1回	体験型・参加型の講座。地域住民の協力を得て実施する。講座を通じて地域住民同士の交流を図る。「根郷産のこんひやく芋を使ったこんにやく作り講座」。
団体育成	根郷地区社会教育 関係団体への支援	該当団体	通年	「南部地区子ども会育成会連絡協議会」、「根郷地区青少年育成住民会議」及び各種団体の活動を支援する。
	定期利用者懇談会	利用団体代表者	5月 1回	公民館の活動について理解を深めて頂くとともに、利用団体からの意見、要望を伺う。また、グループ活動の意義の理解を深める。今年度は、新型コロナウイルス感染予防の観点から書面にて開催する。
	調理室利用者懇談会	利用団体代表者	5月 1回	公民館の活動について理解を深めて頂くとともに、利用団体からの意見、要望を伺う。衛生環境を徹底するため整理整頓作業を行う。今年度は、新型コロナウイルス感染予防の観点から、書面開催と個別にて対応する。
広報	根郷公民館だより	根郷地区の各世帯 及び事業所	4月15日 9月15日	公民館の主催事業、利用団体の活動、地区の情報などを掲載した館報を発行する。
図書	図書の貸出・返却	幼児～成人	通年	佐倉市立図書館と連携し、図書の貸出、返却の受付を行う。
その他	風除室の作品展示	絵画サークル	通年	定期利用4団体の協力を得て、3ヵ月ずつ風除室の展示を行う。

令和4年度公民館事業に向けて

【志津公民館運営計画】

新型コロナウイルス感染拡大防止対策

施設利用者等の健康と安全を最優先に、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じていく。

感染状況に応じて、臨時休館や一部開館、開館時間の短縮などを実施する。

開館中は、施設内の消毒を適宜実施、感染予防の啓発のほか、状況に応じて、部屋の定員や集団感染のリスクが高いとされている活動の利用を一部制限する。

市公共の集会施設合同で策定した『新型コロナウイルス感染症拡大防止の注意事項』及び『集団感染拡大のリスクがあると考えられる活動における施設利用の留意点』を当面の間適用する。

運営方針

佐倉教育ビジョンを基本として、地域の実態や動向に立脚し、住民の自主活動を育て援助しつつ郷土づくりの意識を一層高める。

また、各人の生活課題をみつめ、生涯学習の場としての適切な運営に努める。

努力目標

- 新型コロナウイルス感染拡大防止に努める。
- 多様な学習機会の提供をはじめ、住民の幅広い学習活動の支援。
- 学校を含めた関係機関との有機的な連携による事業の推進。
- 学習した成果が地域社会に還元され、地域の人材が活用される環境づくりの醸成。
- 複合施設(志津市民プラザ)としての機能を効果的に発揮するため調整を行う。

施設利用

開館日・開館時間

日曜・月曜・祝日 9時～17時 火曜～土曜 9時～21時

※夜間の利用申込みが3日前まででない場合は17時まで

利用区分 ○1時間単位

休館日 ○第2・4月曜日 ○年末・年始 12月28日～1月4日

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	笑顔で子育て応援講座	子どもと保護者	7/7 1回	子どもが健全に育つため、親子で参加できる体験学習講座を行い、親子のふれあいを図る。
青少年教育	志津子ども教室	小学生	8/2 8/11 2回	体験や学習を通じて、子どもたちの「つくる楽しさ」「わかる喜び」「できる自信」を育む。
	ちょこボラ (公民館でちょこっとボランティア)	中学生 高校生	通年	青少年が職場体験学習をすることで、地域の人とのふれあいや公民館で働く職員と接することを通して、社会的自立や豊かな人間性を育むことを期待する。
成人教育	しづ市民大学	成人 30人	5月～12月10回 土曜日 開講式 5/21 閉講式 12/17 講座 5/21～ 12/17	郷土の歴史・文化・自然などについて学び、自らの学び経験をとおして地域社会の活性化に貢献し、心豊かで住みよい生活と地域の実現を図る。
			5月～11月10回 火曜日 開講式 5/24 閉講式 12/6 講座 5/24～ 12/6	心身ともに豊かで充実した人生を送るため、様々な情報を学びを通じて、地域の中で連帯を図る。
			5月～12月10回 木曜日 開講式 5/26 閉講式 12/1 講座 5/26～ 12/1	日々の暮らしを営んでいくための「衣」「食」「住」を生活に関する事を多様な視点から学び、新しい時代の生活を豊かにし、暮らしの質を高めていくことを図る。
	佐倉学	成人 30人	8月～2月 1回	佐倉の歴史等に関する講座を開催する。
			10月～12月 4回	井野長割遺跡を題材に、縄文時代の志津地区について知識を深め、地域の遺跡を学ぶことで、郷土愛や歴史文化への意識を高める。
			11月～2月 6回	佐倉城主が参勤交代で通行した「佐倉道」や周辺地域の歴史について理解を深めながら郷土への関心を高めていく。
団体育成	サークル運営研修会	公民館利用サークル 代表者約120人	4月～5月 1回 ※書面開催4/15発送	サークル活動の意義、運営のあり方を学び、自主性を高め地域活動につなげる。
	調理室利用サークル 懇談会	調理室利用サークル	8月～2月 1回 ※感染状況を見ながら 実施予定	調理室の効果的な活用と適正な運営・衛生管理の向上を考え、懇談を通してサークル間の交流を図る。
	志津地区社会教育関係団体への援助	該当団体	通年	志津地区青少年育成住民会議等の事業及び活動を支援する。
広報活動	公民館だより 「しづ」の発行	志津地区各戸配布 市内主要施設配布	4/1・10/1 各16,000部発行	志津公民館事業の案内・情報などを提供し、公民館活動への理解と認識を深めるとともに、各事業の参加募集を行う。

令和4年度公民館事業に向けて

【臼井公民館運営計画】

新型コロナウイルス感染拡大防止

施設利用者等の健康と安全を最優先に、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じていく。

感染状況に応じて、臨時休館や一部開館などを実施する。

開館中は、施設内の消毒を適宜実施、感染予防の啓発のほか、状況に応じて、部屋の定員や集団感染のリスクが高いとされている活動の利用を一部制限する。

市公共の集会施設合同で策定した『新型コロナウイルス感染症拡大防止の注意事項』及び『「集団感染拡大のリスクがあると考えられる活動」における施設利用の留意点』を当面の間適用していく。

運営方針

地域の実情や市民生活の変化に即した学習要求や生活課題を的確に捉えながら、新しいまちづくりを目指した事業を進める。これと共に、市民が自主的に「集い」「学び」そして「伝えていく」活動を援助することで、市民の生涯学習と地域社会教育活動の中心的な役割を果たす施設となるように努める。

努力目標

- 新型コロナウイルス感染拡大防止に努める。
- より多くの市民に親しまれ活用される公民館として、その学習環境づくりに努める。
- 学級・講座の精選と学習内容の充実に努める。
- 公民館に関係する各種団体との連携を図り、活動の支援に努める。
- 複合施設（市民音楽ホール等）の持つ機能をより効果的に発揮させるよう努める。

施設利用

開館日・開館時間

月・火・木・日曜日、祝日 9時～17時 水・金・土曜日 9時～21時

※夜間の利用の申込みが3日前まででない場合は17時まで

（図書室は第1火曜日を除く火～日曜日の9時～17時に業務を行う。なお、月曜日、第1火曜日が祝日に当たる場合は開館し、翌日以降の平日に休館する。）

利用区分 ○1時間単位

休館日 ○第2・第4月曜日 ○年末・年始 12月28日～1月4日

領域	事業名	対象	期間・回数	内容	
家庭教育	BOOK&PARK (公園ライブラリー)	幼児～成人 30人	5月～11月 4回	誰もが気軽に利用する公園に絵本や図鑑を展示し、子供たち向けに絵本の読み聞かせや、公園にある草花を図鑑で調べるワークショップを行う。本の世界に親しむとともに豊かな感受性を育むことを目的とする。	
	ストリートオルガン コンサート	幼児～成人 15人	4月～3月 6回	佐倉市民音楽ホールが所有する3台のストリートオルガンによるミニコンサートを開催する。演奏後には、ハンドルを回す演奏体験も行う。	
青少年教育	水辺観察会 「夏休み子供水辺 探検ツアー」	小学校 4～6年生 20人	7月 1回	環境意識を育む「水辺の自然観察会」を実施し、水辺環境を身近なものと感じる目を養う講座。(生活環境課共催事業)	
	バックステージ ツアー	小学生と 保護者 3組	8月 1回	音楽ホールの普段見ることのできない裏廻り(バックステージ)の見学と、演奏会を支えている音響、照明などを体験し、舞台芸術の仕事への理解を深める。	
	星空観測教室	小学生 15人	8月 1回	星空についての解説や望遠鏡による惑星等の観測をすることで星空の世界に親しんでもらい、理科教育の興味関心を引き立てることを目的とする。(草ぶえの丘共催事業)	
	小6 科学実験室	小学校6年生 10人	8月 1回	小学6年生を対象とし、実験を通して理科科学のおもしろさを体験することで、中学校での理科学習への関心を深める。	
成人教育	佐倉学	佐倉学入門講座	成人 20人	10月 1回	臼井・千代田地区の歴史自然について学び、郷土の魅力に触れる。
		佐倉学専門講座	成人 各20人	4月～12月 2回	臼井及び周辺の歴史・文化・自然や環境の変遷について学び理解を深める。
	ちょっといいところ 見て歩き	成人 各20人	4月～12月 2回	佐倉市とその近隣地域の見学学習を通して、歴史・文化・自然や環境の変化について学び理解を深める。	
コミュニティ	コミュニティ カレッジさくら	18歳以上 30人	5月～2月 1学年14講座 2学年14講座	平成25年度に開設した2年制の市民大学。地域を見つめ、実践活動を通してまちづくりに取り組む人材の育成を目的とし、年間18日程度(月2回)学習する。	

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
団体育成	臼井地区子ども会育成会連絡協議会	加盟子ども会 5団体	4月 1回	単位子ども会の円滑な運営をはかるための相談・研修・情報交換や地区子連主催事業を行う。
広報・展示活動	臼井公民館だより	臼井・千代田地区	年2回	公民館の事業紹介や募集、地域の情報などを提供する。
	まちづくり資料室展示	小学生～成人	通年	臼井地区に関する歴史や遺跡などについて理解と関心を深める資料展示を行う。
	サークル展示活動支援	市内団体	通年	市内の美術サークル等に対して展示室を1週間単位で提供し、各種展示会を開催することで、地域文化の向上に寄与する。
図書事業	図書の貸出等	幼児～成人	通年	図書の貸出/返却受付/相談などを行い、市民の学習活動促進を図る。